

# 子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)

平成30年度予算(案) 5,054百万円(4,494百万円) (平成29年度補正予算(案)866百万円)

# 事業内容

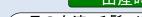
エコチル調査とは、胎児期から小児期にかけての化学物質曝露が子ども の健康に与える影響を解明するための、長期的・大規模な追跡調査。



#### 出産時 妊娠初期•中期

- ・インフォームドコンセント
- 妊婦血液、尿の採取
- •質問票調査





- ・母の血液・毛髪、父の血液の採取
- ・出生児の健康状態を確認
- ・ろ紙血(出生児)の採取
- ・臍帯血の採取



#### 1ヶ月時

- 赤ちゃんの毛髪の採取
- 母乳の採取



## 13歳の誕生日まで

10万組の 参加登録

- 質問票調査(半年ごと)
- ・面接調査(数年ごと)
- ・環境試料の 採取



- 化学物質等の測定、分析
- 生体試料の長期保存等



•遺伝要因、生活習慣要因、社会 要因等と併せて統計分析

適切なリスク評価体制の構築



### 安全・安心な子育て環境の実現

# 実施体制

環境省



- ・予算の確保
- ・環境政策の検討
- 各省との連携
- •国際連携

- コアセンター(国立環境研究所)
- 調査実施の中心機関
- データシステムの運営
- 試料の保存分析、精度管理
- ・ユニットセンター管理・支援

#### ユニットセンター(全国15地域の大学等)

- ・参加者のリクルートと13歳に達するまでの追跡
- 生体試料の採取、質問票調査の実施

メディカルサポートセンター(国立成育医療研究センター)

- ・調査における医学的支援
- 2016年のG7富山環境大臣会合において、長期的かつ大規模な疫学調査は世界に類はなく高く評価され、引き続き実施することとされている。